



令和4年度学校だより

5月12日

# 五福校 ごふくこう

No17

文責 本田

## 水泳の授業に向けて 救急救命の研修を行いました。

昨日は西消防署の方をお招きして、心肺蘇生法、AEDの実技訓練等を行いました。本校にはインストラクターの資格を持った職員も複数いますので、職員が組織として動くことができるようにしています。AEDの使い方を含め、職員同士の連携の方法や子どもたちへの指示の方法など細部まで確認しました。



運動会が終わって6月から水泳の授業を始める予定です。朝の健康観察等細かい留意点については水泳の時期が近づいてから担任よりお知らせしていきますのでよろしくお願いたします。



AEDはパッドを立体的に貼ることが大切です。胸部圧迫の意味を実習を通して確認しました。

## 観察の授業を通して身につけること



各学年の理科の授業もその時々で様々な活動があります。今日の授業では、3年生がモンシロチョウの幼虫を観察したり、1年生が朝顔の種に水をやって観察したりしています。観察を通して自然や生き物を愛護する態度や科学的な見方や考え方を育てていくようにしています。狭い校庭ですが、いろいろな植物を植えて虫の観察もできるようにしていきます。

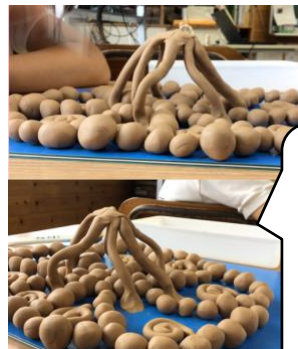
## 粘土でいろいろな表現の仕方を工夫しています。

4年生はつけてのばして

2年は作ったものをコマ送り動画に

2年生は粘土で作ったものを何枚か写真に撮ってコマ送りの動画を作っていました。「ねんどがうごきます」ってすごいですね。このようなクレイアニメはCM等様々なところで応用されていますね。4年生は「つけて、のばして」作品を作っています。これまで粘土はちぎってくっつけるというイメージしかなかったのを引き出したり伸ばしたりすることで自立する作品をつくることに気づいています。

ねんどで作ったものが動きだします。



「お花の庭」や「ぐねぐねの木」など楽しみながら表現することができました。

